

研究会 関係各位

令和3年10月吉日

発酵・微生物及び酵素利用研究会  
会長 新井 博文

令和3年度 第二回発酵・微生物及び酵素利用研究会開催のお知らせ

晩秋の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より本研究会活動へのご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

このたび下記のとおり令和3年度 第二回発酵・微生物及び酵素利用研究会を開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。学生さんの参加も広く歓迎致します。

記

日時 令和3年12月9日(木) 16:30~18:00

於 北見工業大学 A-102 教室 Webex によるオンラインハイブリッド開催

次第

- 1, 会長挨拶
- 2, 話題提供

① 北見工業大学工学部 助教 近藤寛子氏

「ヘムの機能発現メカニズムの解明に向けたヘムタンパク質の構造データの網羅解析」  
ヘムはタンパク質の活性中心として多様な生体機能を担う。ヘムの機能制御機構の解明に向けて、ヘムタンパク質の機能に相関するヘムの構造特徴の抽出を試みるとともに、タンパク質環境とヘムの分子構造の相関について解析を行った。

② 種を育てる研究所 代表 日向優氏

「地域の薬用植物やハーブ類を活用した新たな事業」  
種を育てる研究所(タネラボ)は、十勝の陸別町で2021年2月に誕生しました。薬用植物やハーブ類を自ら栽培し、それを活用した商品開発を行っています。現在取り組んでいる事業内容や今後の展開についてお話しします。

- 3, 総合討論
- 4, 事務連絡

発酵・微生物及び酵素利用研究会 事務局：  
公益財団法人オホーツク財団 オホーツク圏地域食品加工技術センター  
TEL：0157-36-0680, FAX：0157-36-0686  
担当：武内 純子 E-mail: takeuchi@foodohotoku.jp